

議会改革Q & A

— 6月議会で定数削減が実現！ —

Q1 なぜ議員定数を削減するのか？

A 危機的な財政状況のもと、市民の皆様にサービスや負担の見直しをお願いすることが生じてまいりました。このようなときにあって、議会は自ら身を削る努力を惜しまず、議員定数削減などの議会改革を進めることが重要です。

また、平成13年3月以降、議員定数の見直しが行われておらず、各選挙区の一票の格差が拡大しており、見直しが必要な状況になっています。

6月議会において、私たちの会派「改革フォーラム」等が主導し、5人の定数削減が実現しました。

なお、この削減数に満足するものではありません。平成22年の国勢調査結果を踏まえて、新たな見直しの議論が必要と考えます。

Q2 議員定数の削減に反対した議員もいたのか？

A 採決の結果は、賛成31、反対24、無効1でした（右上表参照）。この結果に満足していますが、採決方法が無記名投票となったのは大変残念です。議員自身の賛否を明確に示すべきです。

仙台市のことに関心のあることは？

※番号に○印を付けてください。

1. 介護	2. 医療	3. 子育て支援
4. 環境問題	5. 防災	6. スポーツ・芸術文化
7. 財政	8. 雇用	9. 地域産業の振興
10. 住宅	11. 道路・交通	12. 市民利用施設
13. 行政改革	14. 防犯	15. 学校教育
16. その他（具体的に記入してください。）		

※複数選択できます。

ご意見・ご要望をお寄せください。

定数削減案・採決方法に対する各会派の対応

会派	議員数	議 案	投 票
改革フォーラム	9	賛 成	記 名
公明党市議団	8	賛 成	記 名
改革民主	2	賛 成	記 名
無所属	2	賛 成	記 名
新しい翼	14	自主投票	無記名
民主クラブ仙台	9	自主投票 (1名無効票)	無記名
共産党市議団	6	反 対	無記名
社民党市議団	6	反 対	無記名

Q3 政務調査費の全面公開はしないのか？

A 私が主張してきたことですが、6月議会でようやく決まりました。平成23年5月分から1円以上のすべての領収書等を収支状況報告書に添付することが義務付けられ、公開の対象となります。

Q4 これから必要な改革は何か？

A 議会への住民参加、議会報告会の開催、自由討議の実施などの規定を盛り込んだ議会基本条例をつくり、「市民から見える議会、市民も参加できる議会」について必要があると考えます。

← アンケートへご協力お願いします
皆様の声を市政に反映します！

※点線で切り取り、切手を貼らずに投函してください。

● 斎藤のりおプロフィール ●

- ◆ 昭和29年8月10日生まれ
- ◆ 古川高校、北海道大学経済学部卒業
- ◆ 宮城県庁に勤務
- ◆ 七北田小・七北田中でPTA会長
- ◆ 平成15年 仙台市議会議員初当選（現在2期目）
- ◆ 議会 平成22年度
 - ・経済環境委員会委員長
 - ・東西線沿線整備調査特別委員会副委員長
 - ・会派「改革フォーラム」幹事長

のりお通信

norio-tsushin
vol. 14
秋 号

斎藤範夫事務所 〒981-3133仙台市泉区泉中央3-27-10

TEL&FAX:022-375-2101 Mail:info@saito-norio.net

皆さまの声を市政に生かして、
確かな歩みを進めてまいります！



市政のダブルスタンダード

いえるかもしれません。

市長は、再検討することを表明しましたが、具体的な見直しの形が明らかになるまで注視してまいります。

将来の世代にツケを残さないよう、残された任期、議員としての役割をしっかりと果してまいります。ご指導ご鞭撻をお願いします。

仙台市議会議員 斎藤範夫

皆さん、お元気ですか。私の市政活動報告をお読みいただきありがとうございます。

さて、10月7日に閉会した仙台市議会第3回定期会で争点になったものの一つに温水プールの問題があります。

泉中央にある健康増進センターの温水プール等を廃止しようとする一方で、地下鉄旭ヶ丘駅前に温水プールを含む複合型公共施設を整備する計画があります。

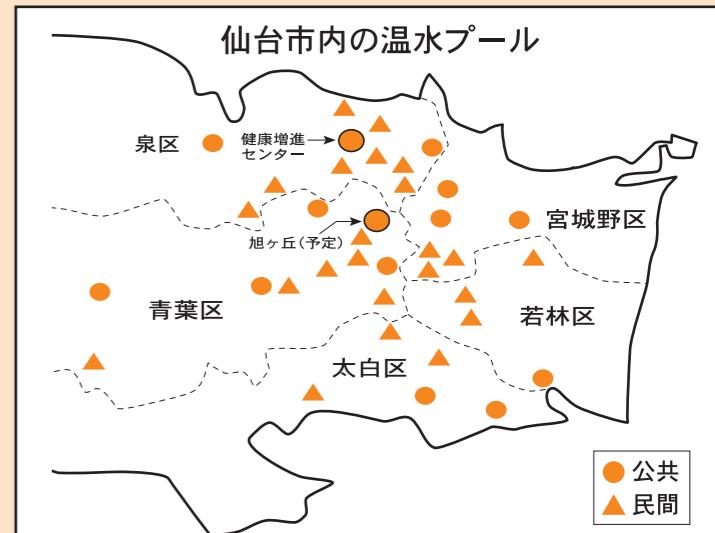
廃止する理由として、近隣に民間の運動施設が整備されたことにより、公的役割が小さくなったことを挙げています。

一方で、整備する理由としては、地元から要望があったことを挙げていますが、建設予定地の近隣には、民間や公共の温水プールが複数設置されています。

廃止するときは近隣に民間施設があることを問題にし、作るときは近隣の民間施設の有無は関係ないとするのでは、ダブルスタンダードです。

加えて、仙台市は旭ヶ丘駅前に温水プールを計画するに当たって、市場調査も行っておらず、市全体の適正配置に関する基本的な考えも持っていないことが、私の質疑により明らかになりました。

財政難のときに、少なく見積もっても年間4千万円以上の運営赤字が予想される温水プールを数十億円（施設全体では45億円）もかけて新たに作る必要があるでしょうか。民間施設と競合することを考えれば無謀と



のりお

Action Now!

【活動の記録】

左:決算特別委員会で質疑

中:校庭芝生化(鳥取方式)を視察

右:地下鉄東西線工事現場を視察



ブログで情報発信中！

斎藤のりおホームページ URL <http://www.saito-norio.net>